

避難行動講習会 参加者アンケートの結果

講習会参加者：46人

アンケート回答者：43人（回答率93.5%）

1 本講習会に参加してどうでしたか？

大変良かった 17 良かった 25 あまり良くなかった 1 全然良くなかった 0

2 本講習会の中で気づいたこと、役に立ったことはありましたか？（複数回答可）

- 正常性バイアス 16
- 避難情報 9
- 河川の水位情報 11
- 気象庁土砂キキクル 7
- 避難の考え方（立ち退き避難、屋内安全確保） 16
- ハザードマップの見方（浸水深、家屋倒壊等氾濫想定区域、土砂災害警戒区域など） 23
- 私の避難計画（簡略版）の作成 18
- 地域の助け合いの大切さ 27
- 避難行動要支援者の支援の取り組みの進め方 19
- 市内の地域の取り組み紹介 17
- その他 2 ※具体的にご記入ください。

- ・自主防災組織や避難訓練が市内の全地域に広まるとよい。
- ・一人で多くの要支援者の世帯を回ると時間をとってしまうので、チームで要支援者の支援を行った方がよい。
- ・要支援者の個人情報を多くの人が共有することも心配です。
- ・地域の人達の意識の向上が必要です。
- ・ハザードマップの色分けでは色弱者には違いがわかりづらいです。線で囲んだり、数字で示してくれるとよいと思います。

特になし 1

3 地域の災害リスクや避難場所などを住民に周知する上で、どのような市のサポートが必要ですか。

- 特になし 7
- 防災担当職員による地域での防災出前講座 25
 - ・地域ごとに災害リスクが異なると思うので、地域の災害リスクについての講座をやってもらいたい。
 - ・全ての年齢層に周知してもらいたい。また、アパートに暮らす学生や新興住宅地では、両隣や地域の交流が希薄だと思います。
- その他 15 ※具体的にご記入ください。
 - ・加茂市で防災士が更に増えることを望みます。

- ・ 答えが出なくても参加して考えることに意義があります。市民にもっと参加してもらえる周知のしかたを考えた方がよいと思います。ためになる講習会でした。
- ・ 避難場所や避難するタイミングを個人個人がシミュレーションする等して、一人一人が考え、行動し、できることからやってみることが大切だと思います。
- ・ 若い世代の人達から参加してもらえる講習会等があったらよいと思います。
- ・ 子供や高齢者向けの会合があればよいと思います。
- ・ 避難については理解できましたが、避難した後のことも知りたい。
- ・ 下条川ダムの緊急放流のことや下条川を越えて避難しなければいけない場合のリスク等について、どのようにとらえればよいのか、また、垂直避難でよいのかを聞きたかった。
- ・ 区長会を活用した方がよいと思います。
- ・ 区役員と連携して議論する場が欲しい。
- ・ 加茂駅が近くて高い場所にあるので、区として加茂駅を一時避難場所としても大丈夫か知りたい。
- ・ 加茂駅や駅前メリアを避難所として協力を求めてほしい。
- ・ 地域の各所に浸水〇mという表示板を付けてほしい。
- ・ 海拔〇mの標示を付けてほしい。
- ・ 地震についてのお話もして欲しかった。
- ・ 住んでいる地域が土砂災害警戒区域であることを意識しなければいけないと改めて思いました。家族にも伝えます。
- ・ 介助の方法について、具体的なやり方を知りたい。
- ・ 広報かもに防災コーナーを作り、毎回、防災ニュースや災害予防策、水や食料の準備等について掲載してはどうかと思います。

アンケートへのご協力、ありがとうございました。

本アンケート結果は、今後の講習会等及び防災対策等への参考とさせていただきます。